



ふくもっちゃんの部屋 ～新しい展示～

今年度から始めた展示の一部をご紹介します。入って右側の柱のところで不定期に行っている小さなコーナーです。本を選ぶときの参考にチェックしてみてください。

◎文学忌

作家・詩人・歌人の命日などにその業績を偲ぶ文学忌。それにあわせて本を展示しています。有名な作家だけど今まで読んだことがなかった、昔読んだことがあるけどまた読んでみようかなといったきっかけにいかがでしょう。

※これまでに行ったものは 6/19 桜桃忌(太宰治)、7/24 河童忌(芥川龍之介)



◎書き出し展

主に小説の書き出し部分と本と一緒に展示しています。書き出しの印象のみで本を手にとってみてはどうでしょうか。新たな作家と出会えるかもしれません。

とき ～朗読会「ことのはの時間」を開催します～

図書館職員による、大人のための朗読会です。

日時 令和6年12月21日(土) 午後2時30分～(40分程度)
場所 コラッセふくしま3階 302会議室
定員 15名(先着順) ※事前申し込み・参加費は不要です

図書館カレンダー 11月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

図書館カレンダー 12月

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

印は休館日 ※11月23日(土・祝)西口ライブラリー臨時休館

印は「ふくよみの日」貸出2倍デー ※12月は26日28日も20冊貸出

2024年11月1日発行

編集:福島市西口ライブラリー
〒960-8053
福島市三河南町1-20
Tel.024-525-4023

発行:福島市立図書館
〒960-8018
福島市松木町1-1
Tel.024-531-6551

《図書館ホームページ》



福島市西口ライブラリー広報

西口ライブ発信

2024年
11・12月号

毎月24日はふくしま読書の日です。本に親しみましょう!

新着本案内



『龍ノ眼』

麻宮 好 著

祥伝社(F-アサミ)

密売されている上物の石の出所を探るため、隠密同心の長澤多門は砥石で潤う石場村に潜入する。村に嫁いだ姉の死に疑いを持つ女や、夜中に出歩く兄弟と出会った多門は、村が隠すある掟を知ることになる。人間の愚かな業を描いた物語。



『腸トラブルの治し方』

中島 淳 監修

Gakken(493-チヨウ)

「便秘」「下痢」「便もれ」から症状をより細かくタイプ分けし、その原因を突き止めます。そして改善するための食事やトレーニング法、トイレ習慣を伝授。人には相談しにくいお通じトラブルを解決へ導きます。



『離乳食・幼児食困ったら読む本!』

上田 玲子 総監修 伊藤 浩明ほか 監修 主婦の友社 編/主婦の友社(599-リニユ)

使用しても大丈夫な食材や安全な食べさせ方、食事の際に気をつけたいことなど、初めての子育てでは分からない離乳食・幼児食の疑問に丁寧に答える1冊です。成長期に合わせたアイディアレシピも紹介しています。



『アジサイの教科書』

日本アジサイ協会 編

緑書房(627-アジサ)

アジサイは日本古来の花ですが、幕末から明治に西洋へ渡り「東洋のバラ」として珍重されました。品種改良も盛んに行われ、数多くの園芸アジサイが誕生しました。本書では、アジサイの基礎知識や種類、育て方を通し、その魅力に迫ります。



『「ハラスメント」の解剖図鑑』

宮本 剛志 著

誠文堂新光社(366-ミヤモ)

部下を叱る際、パワハラと思われるために意識したいポイントなど、事例を交えて対応策を解説します。そのほか、年上部下からの「逆ハラ」、面接時に尊敬する人を聞く「就ハラ」といった多様なハラスメント48種を網羅しています。

新着本



西口ライブラリーに新しく入った本を一部紹介します。

ごきげんになる技術 佐久間 宣行 著／集英社(159－サクマ)	ナゾトキ・ジパング HANABI 青柳 碧人 著／小学館(F－アオヤ)
自然のふしぎを解明!超入門「地理」ペディア 地理おた部 著／ベレ出版(290－シゼン)	猛獣ども 井上 荒野 著／春陽堂書店(F－イノウ)
さすがに日本は、戦争なんてしないですよね!? 西谷 修 監修／東京新聞(319－サスガ)	四界物語 上・下 黒川 裕子 著／中央公論新社(F－クロカ)
あるある!田舎相続 澤井 修司 著／日刊現代(324－サワイ)	彗星を追うヴァンパイア 河野 裕 著／KADOKAWA(F－コウノ)
子どものこころの発達がよくわかる本 坂上 裕子 監修／講談社(376－コドモ)	蛇影の館 松城 明 著／光文社(F－マツシ)
おいしさの 9 割はこれで決まる! 西村 敏英 著／女子栄養大学出版部(498－ニシム)	ひきこもり処世術 カレー沢薫 著／講談社(P914. 6－カレザ)
人口減少時代の再開発 NHK取材班 著／NHK出版(518－ジンコ)	幽霊作家と古物商 彩藤 アザミ 著／文藝春秋(PF－サイド)
かわいいどうぶつあみぐるみ 齊藤 郁子 著／ブティック社(594－サイト)	おでかけ料理人 2 中島 久枝 著／文藝春秋(PF－ナカシー2)
入門!語源で学ぶ英単語図鑑 清水 建二 著／実業之日本社(834－シミズ)	高虎と天海 早見 俊 著／新潮社(PF－ハヤミ)
人生は苺ショート 林 真理子 著／マガジンハウス(914. 6－ハヤシ)	エイレングラフ弁護士の事件簿 ローレンス・ブロック 著 田村 義進 訳／文藝春秋(P933－プロツ)

作家と



俳句

現代では小説家としておなじみの夏目漱石ですが、学友だった正岡子規の影響もあってか、若い頃から多くの俳句を詠んでいます。教員をしていた時期には、正岡が主催する句会によく参加していました。句会で好評だった句が新聞に掲載されることもあったようです。その頃からすでに俳号として「漱石」と名乗っていました。

同じく正岡と交流があった森鷗外は、軍医として日露戦争におもむいた際、戦場の情景を詠んだ句を多く残しています。ユーモアに富んだ句があれば戦争で亡くなった者を哀悼する句もあり、それらは短歌や詩とともに『うた日記』という作品にまとめられています。

参考文献：『文豪と俳句』岸本 尚毅 著／集英社（911. 3－キシモ）
『俳人漱石』坪内 稔典 著／岩波書店（S911. 3－ナツメ）

ライブラリアンの



展示★名作案内
やり残したこと、ありませんか？～今年もあとわずか！～



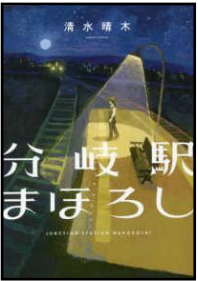
『やる気のコツ』
植西 聰 著
自由国民社(140－ウエニ)
やる気が出ない時は、「やることに優先順位をつける」「とりあえず7日間続けてみる」など、考え方を見直して、行動習慣を変えてみると良いかもしれません。アドラー心理学を元に、モチベーションが上がるコツを伝授します。

今からやる気をだせば、まだ間に合うはず！



『人生が変わる紙片づけ!』
石阪 京子 著
ダイヤモンド社(597－イシザ)
書類や郵便物など、たまりがちな紙類ですが、整理の仕方を学べば、使うものだけを残し必要な時にすぐに取り出せるようになります。紙類の要不要の見分け方やファイリング、データ化の方法を詳しく解説します。

いつか使うかもしれないと思うと捨てられない…。



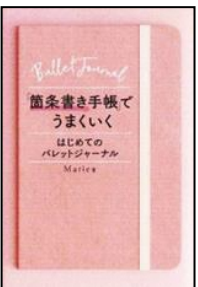
『分岐駅まほろし』
清水 晴木 著／実業之日本社(F－シミズ)
人生の分岐点に戻り、選ばなかった人生を見ることができるという「まほろし駅」。そこにたどり着く条件の一つは、過去に戻ってやり直したい後悔があることです。違う選択をしていたらと苦悩する人々が、過去を振り返りみつけたものは。

前向きになれるファンタジーです。



『365 日の親孝行』
志賀内 泰弘 著
リベラル社(367－シガナ)
忙しさから、親孝行を後回しにしているませんか？ 特別な事をしなくても、相手を喜ばせることは出来ます。愚痴を聞く、一緒に料理をするなど、それぞれに合った親孝行の方法を、ショートストーリーとともに紹介します。

年末年始、家族で過ごす時間の参考になります。



『「箇条書き手帳」でうまくいく』
Marie 著
ディスカヴァー・トゥエンティワン(002－マリエ)
仕事や家庭のことなど、予定の管理が苦手な著者を変えたのは「バレットジャーナル」と呼ばれる手帳術でした。
基本のルールは、箇条書きで書く、文頭に記号を打つだけです。運用方法のほか、アイデア満載の実用例も掲載します。

手帳の使い方です。毎日が変わります。